

保護者アンケートにご協力をありがとうございました。アンケート結果を、児童アンケート・教職員アンケート及び、前期(R2. 7月)のアンケート結果(A+B)と比較できるよう並べました。ご覧ください。(○: +3%以上 ▲: -3%以上)
 保護者アンケートより、ほとんどの項目でA+Bを選んだ方が80%を超え、本校の学校教育にご理解いただけていることがうかがえ、ありがたく存じます。改善が必要なことにつきましては、方針を示して取り組んでいきます。これからも保護者のみなさまの信頼に応えられるよう、子ども達の健全育成に家庭・地域とともに取り組んでまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。
 なお、裏面には、保護者の皆様からお寄せいただきましたご意見と、それに対する学校の考えを載せました。
 ※保護者アンケートの割合(%)は、E(判断しにくい)については、全体(A~Eすべての合計)の中での割合、A~Dについては、Eを抜いた数字(A~Dの合計)の中での割合です。

| 項目 | 集計表 | | 保護者 | | | | | 児童 | | | | | 教職員 | | | | | 考察・改善に向けて | | | | | |
|----|---|----|-----|----|----|----|----|-----|---------|----|----|----|-----|-----|---------|----|----|-----------|----|-----|-----|--|--|
| | 数字は% | | A | B | C | D | E | A+B | 7月(A+B) | A | B | C | D | A+B | 7月(A+B) | A | B | | C | D | A+B | 7月(A+B) | |
| 1 | 子どもは、学校に行くのを楽しみにしている。 | 59 | 37 | 3 | 0 | 0 | 96 | ○ | 93 | 67 | 23 | 9 | 2 | 89 | 90 | | | | | | | | 前期に引き続き「あまり楽しくない」「楽しくない」と答えた児童への個別の見取りや支援を大切にしてい。2月「持ち帰り友だちアンケート」にも「学校は楽しい」の項目を作り、支援の必要な児童の実態を把握する。 |
| 2 | 子どもは、授業に落ち着いて取り組んでいる。(授業参観等から)【教職員は「積極的に」】 | 51 | 43 | 6 | 1 | 2 | 93 | | | | | | | | 29 | 47 | 24 | 0 | 76 | 78 | | 朝学習で継続的に条件作文に取り組むことで、書くことへの抵抗が少なくなっている。授業では、「学び合い名人」「話す・聞くできるよリスト」を活用し、児童と目標を共有できた。 | |
| 3 | 子どもは、生活の中で環境を大切に行動している(節電、節水、ごみの減量、残さず食べる等)。 | 36 | 47 | 13 | 4 | 1 | 83 | ○ | 78 | 64 | 28 | 7 | 1 | 92 | ○ | 88 | | | | | | 児童委員会でエコ活動に積極的に取り組むことで、児童のエコ意識も高まった。コロナ感染予防対策で、換気をしながらも暖房を上手に使っていかねばならない。 | |
| 4 | 子どもは、家で読書に取り組んでいる。【児童・教職員は「学校で」】 | 21 | 30 | 30 | 19 | 3 | 51 | | | 20 | 45 | 22 | 12 | 65 | 67 | 47 | 40 | 13 | 0 | 87 | ○ | 79 | 目標冊数は、ほとんどの児童が達成できたが、クラス差や個人差が見られる。図書委員会のイベントを工夫したり、貸し出しの少ない子へ声掛けをしたりして差をなくしていく。 |
| 5 | 子どもは、学年目標時間(10分間×学年以上、1年生は20分間)以上の家庭学習(宿題・読書を含む)にきちんと取り組んでいる。 | 37 | 46 | 15 | 2 | 2 | 83 | ○ | 78 | 61 | 23 | 11 | 5 | 84 | ○ | 88 | 67 | 33 | 0 | 0 | 100 | 100 | 8割の児童は、宿題等の家庭学習の習慣が身につけている。ステップアップ等、家庭と連携しながら家庭学習の習慣づくりを行うとともに、休み時間や放課後など一人一人に応じた補充学習を行う。 |
| 6 | 子どもは、将来の夢や希望をもっている。 | 46 | 40 | 12 | 2 | 8 | 86 | | 84 | 63 | 16 | 11 | 10 | 79 | 77 | | | | | | | | 自分の目標や夢を持つことの素晴らしさを、道徳や総合の学習、日々の生活の中で気づかせていく。また、学習面・生活面・行事等において、児童のよさを自覚したり自信や達成感をもったりする機会を多く作り 自己有用感を高めていく。 |
| 7 | 子どもは、家庭や地域でしっかり挨拶をしている。 | 42 | 47 | 11 | 0 | 2 | 89 | | 89 | 64 | 27 | 7 | 2 | 91 | ○ | 87 | 17 | 83 | 0 | 0 | 100 | 100 | 6年生だけでなく5年生もあいさつ運動への参加が増えてきている。計画委員会のあいさつ運動企画でも、たくさんのシールが貼られ成果を感じた。また、教師がシールを渡す際に一声かけたことも児童の充実感につながった。 |
| 8 | 子どもは、学校生活や帰宅後の遊び等で、友だちと仲良くしている。 | 62 | 35 | 2 | 1 | 2 | 97 | | 96 | 59 | 19 | 17 | 5 | 78 | ▲ | 86 | | | | | | | 友達アンケートや、日頃の観察などから児童の実態を把握し、気になることは、学年や学校全体で共有して指導にあたる。「キラキラカード」や「ありがとうカード」などの取組も継続して行っていく。 |
| 9 | 子どもは、何があってもいじめは絶対にしてはいけないとよく分かっている。 | 65 | 33 | 2 | 0 | 1 | 98 | | 97 | | | | | | | | | | | | | | どんな理由があっても、いじめはいけないということを繰り返し指導していく。気になる事案には、生徒指導主事や管理職も入り事情を聞いたり指導をしたりするなど、学校全体でいじめ防止に取り組んでいることを児童にも伝えるようにしている。 |
| 10 | 子どもは、朝食をしっかりと摂っている(複数の献立)。 | 51 | 36 | 9 | 4 | 1 | 87 | | 86 | 75 | 15 | 7 | 3 | 90 | 92 | | | | | | | | 早寝・早起き・朝ご飯について啓発し、家庭と協力した取組を工夫するとともに、保健便りなどを通して、現状や対応などを伝えていく。冬休みには食育アンケートに取り組んだ。 |
| 11 | 子どもは、起床、就寝、テレビ・ゲーム等の時間を守っている。 | 21 | 45 | 25 | 9 | 1 | 65 | ○ | 61 | | | | | | | | | | | | | | インターネットやゲームとの時間については、1月のPTA講演会で親子でのルール作りの大切さを確認した。生活習慣についても、保健便りなどを通して、現状や対応などを伝えていく。 |
| 12 | 子どもには、頑張っているところや良いところがある。 | 79 | 20 | 1 | 0 | 0 | 99 | | 99 | 40 | 28 | 16 | 16 | 68 | 67 | | | | | | | | 「キラキラカード」を児童も教師も活用し、生活目標と関連付けて互いを認め合う心や、思いやる心を育むことに取り組んだ。また、全校で認め合う取組を行う6年生を、全学年がサポートして盛り上げていくことができた。 |
| 13 | 子どもは、家庭での仕事(手伝い)を行っている。【児童・教職員は「学校での仕事や活動」】 | 39 | 47 | 12 | 2 | 1 | 86 | ○ | 82 | 69 | 24 | 7 | 1 | 93 | 94 | 33 | 50 | 17 | 0 | 83 | ▲ | 89 | 児童が自分たちで企画・運営できる場を設け、自分たちで活動ができたという満足感や達成感を味わうことができるようにする。自分たちで企画・運営できたことについて認め合い、褒めていくための機会や場を工夫していく。 |
| 14 | 先生は、子どもの困ったことや悩みに対して相談に乗っている。 | 49 | 45 | 6 | 0 | 8 | 94 | | 93 | 77 | 18 | 4 | 1 | 95 | 93 | | | | | | | | 友だちアンケートに「先生と話したいことがある」の項目を追加したことで、いじめだけでなく悩みや不安も話せる環境づくりに努めた。心のポストも継続して設置し、対応していく。 |
| 15 | 先生は、子どもの頑張りや力の伸びを適切に認めている。 | 60 | 39 | 1 | 0 | 4 | 98 | | 96 | 70 | 22 | 5 | 3 | 92 | 92 | | | | | | | | 学校生活の中で児童個々の良いところを見つけ、褒めることを大切にしてきた。今年度は職員打ち合わせの中でも「キラキラタイム」を行い、児童の良いところの共有を行った。 |
| 16 | 先生は、子どもの間違った言動をきちんと指導している。 | 57 | 40 | 3 | 0 | 8 | 97 | | 95 | 81 | 14 | 2 | 2 | 95 | 95 | 39 | 50 | 11 | 0 | 89 | 89 | 今後もその場でしっかり指導できるように意識を高めていくとともに、児童に受容的に接しながらどこが間違っていたのかを児童が理解できるような指導を心がけていく。職員間での共通理解を図り、どの職員でも共通した指導を心がけていく。 | |
| 17 | 学校は、ホームページやお便り等で教育方針や子どもの様子を分かりやすく伝えている。 | 44 | 53 | 2 | 0 | 3 | 98 | | 96 | | | | | | | 38 | 50 | 13 | 0 | 88 | ○ | 79 | 毎月の「学校だより、学年だより、保健だより」、「ホームページ」等で、学校の様子や児童の様子を具体的に知らせていく。 |
| 18 | 学校は、交通事故や不審者等から自分の身を守る方法について子どもに指導している。 | 49 | 50 | 1 | 0 | 4 | 99 | | 97 | | | | | | | | | | | | | | 学校で行っている安全指導や避難訓練などの指導について、学校だよりやホームページ等で保護者に知らせていく。児童に必要な安全指導については、随時全校放送や学級指導で伝えていく。 |
| 19 | 学校は、家庭からの連絡や相談に対して適切に対応している。 | 56 | 41 | 3 | 1 | 3 | 97 | ○ | 94 | | | | | | | 44 | 56 | 0 | 0 | 100 | ○ | 89 | 保護者から信頼していただける学校になるよう、努力を継続していく。素早く適切な支援ができるよう、スクールカウンセラー等の協力も得て相談体制の充実を図る。 |
| 20 | 学校は、施設や設備などの環境整備を十分行っている。 | 44 | 52 | 3 | 0 | 5 | 97 | | 97 | | | | | | | 53 | 47 | 0 | 0 | 100 | 100 | 安全点検を確実に実施し、町教委の協力も得て環境整備に努める。スクールサポートスタッフとも協力して引き続き感染症予防に努めていく。 | |
| 21 | 学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。 | 42 | 54 | 4 | 0 | 7 | 96 | | 95 | | | | | | | 50 | 50 | 0 | 0 | 100 | ○ | 94 | これまで一貫した姿勢で取り組んできているが、さらに継続して、未然防止・早期対応を心掛け、学校全体で共通行動をしていく。いじめ対応アドバイザーの先生との連携も図っていく。 |
| 22 | 学校は、PTAや地域とよく連携している。 | 44 | 54 | 2 | 0 | 19 | 98 | | | | | | | | | | | | | | | | 感染症予防のため、PTA行事は中止になったが、11月、1月には感染症予防に配慮し、地区別に2日に分けた参観日を行うことができた。 |
| 23 | 家庭では、学校から配られる文書(学校便り、学年便り等)をきちんと見ている。 | 46 | 49 | 5 | 0 | 0 | 95 | | 94 | | | | | | | | | | | | | | 学校から情報を発信し、家庭と協力した取り組みになるよう努力していく。感染症予防等、児童の安全の関することは、その都度配信メールでも伝えることができた。 |
| 24 | 家庭では、子どもの家庭学習の習慣づくりに心掛けている。 | 36 | 56 | 7 | 1 | 1 | 92 | ○ | 88 | | | | | | | | | | | | | | 宿題の内容や分量についても学年で再確認を行い、学年に応じた宿題の量を出すようにしている。自学ノートについても、掲示や放送を使い、取組方の指導を行った。 |
| 25 | 家庭では、生活習慣(早寝・早起き・朝ご飯、テレビ・ゲーム時間等)づくりに心掛けている。 | 35 | 57 | 7 | 1 | 1 | 92 | ○ | 88 | | | | | | | | | | | | | | 保健便りを中心に、学校から情報を発信し、家庭と協力した取組になるよう努力していく。 |
| 26 | 家庭では、学校や友だちのことを家族で話している。 | 52 | 44 | 4 | 1 | 0 | 95 | | 94 | | | | | | | | | | | | | | ホームページ等で学校の情報を発信していくとともに、持ち帰り友達アンケート等の機会を作り、学校での児童の様子が保護者に伝わるように努力していく。 |
| 27 | わが家は、学校行事やPTA活動に参加している。 | 33 | 54 | 11 | 2 | 20 | 87 | | | | | | | | | | | | | | | | 感染症予防を行いながらどんな行事やPTA活動ができるかを、保護者の方と一緒に考えていく。 |

令和2年12月 保護者アンケート ご意見・ご質問とその回答

| | |
|------------|---|
| ご意見 | <p>【学習面について】</p> <p>○授業では失敗してもチャレンジしたことを認めてもらっていてそれがやる気の源になっているようです。</p> <p>○ステップアップ習慣は、子どもの学力向上に役立っていることが実感できるので、今後もぜひ続けてほしいです。(同意見5)</p> <p>○ステップアップ習慣に、6年生は歴史を追加してもよいと思う。</p> <p>○中学校は宿題が少ないが、その分本人の自主性やる気で成績に大きな差があると痛感しています。小学校高学年のうちから、自主的に勉強する習慣がつくような取組があると助かります。「ステップアップ」や「さよならタイム」は継続してほしいです。</p> <p>○週末に出る作文の宿題がとてもよいので続けて欲しいです。文章を書く力がついてきたと思います。</p> <p>○参観でパソコンを使っの授業を見ました。意欲的に取り組んでいて、とても楽しそうでした。</p> <p>○計算問題など繰り返しの学習で飽きてきた頃に、タイムが早くなってきたことなど、低学年ならではの魔法の言葉でほめてもらい、やる気が出て喜んでいました。</p> <p>○漢字ノートの添削ありがとうございます。止めやはらいなど、たくさんの児童がいるのに細かく見てもらえて助かります。親が丸を付ける時に、私自身はよく違うのに丸にしてしまって、反省しています。</p> <p>○授業の合間の10分休憩も子どもの暗唱を確認されたり、担任の子ども以外でも分け隔てなく話を聞いてくださったり、熱心に関わっていただき感謝しています。</p> <p>○図書館祭りをとても楽しみにしており、図書館に通い読書に取り組んでいます。このまま継続していただきたいと思います。</p> <p>○自学ノートにコメントを書いてもらえることで、気がぬけている時は引き締まるし、ほめてもらえる時はより丁寧に真剣に取り組むようになったので、これからも続けて花丸やコメントを書いていただけたらうれしいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自学ノートについてどのように行えばいいか、問題を親が作るなどどこまでしてもよいのか、やり方がわからず宿題につまることが多いです。(同意見1) ・作文を書く機会が少ない気がします。これからは必要となってくると思うので、そういう機会を増やしていったら良いのではないかと思います。 ・学年の途中から宿題がとて減ったように感じます。多すぎもよくありませんが、他のクラスとの学力の差や、習慣について少し不安があります。 ・個のがんばりを認め、学習意欲が出るような指導をしてほしい。 ・宿題を理解していない時があり、先生と一緒にここはこういうふうを書くなど確認していただけたら助かります。 ・昼休みに勉強でわからないところを先生に聞きに行く時間を作る。 ・オンライン学習をもっと充実させてほしい。宿題もオンラインで提出等。 |
| 回答 | <ul style="list-style-type: none"> ●自学ノートは、担任が子どものノートを見て個別に課題を出したり、やり方を助言したりしています。全員に同じ課題を指定することもあります。課題や、やり方がわからない時は、担任に相談してください。また、がんばった自学ノートについては、掲示したりお昼のテレビ放送で紹介したりして、がんばりを認める機会を作るようにしています。宿題についても、やり方がわからなくならないよう、特に低学年ではやり方を丁寧に説明したいと思います。 ●「さよならタイム」を毎週木曜日の放課後に設け、子どもたちの基礎基本の定着を図っています。休み時間等でも、勉強でわからないことがあれば、遠慮なく担任に聞いてください。 |

| | |
|------------|--|
| ご意見 | <p>【生活面について】</p> <p>○安全な郊外生活の指導をこれからも継続してほしいです。(特に低学年に) 学校便りに安全な校外生活の指導についての報告があり、参考になりました。</p> <p>○忙しい中、先生方が通学路であいさつをしているのがいつもありがたいと思っています。子どもたちも安心して通学できます。</p> <p>○8月中、暑い中の登下校とても心配していました。けれど服装やランドセルなど、子どもの負担を軽減する対策を考えたおかげで、安心して登校させることができました。ありがとうございました</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏の暑い時期の、青パン(体操服)・ポロシャツの登校は取り入れてもよいと思う。 ・トイレが汚い、臭いと学校でしたがらず、トイレに間に合わないことがあった。(同意見4) ・子どもから「トイレの換気扇の音が大きくて気になる(怖い)」とのこと。 ・トイレの和式を全部洋式へ。和式の使い方を知るために1室ぐらいは残してもいいと思うが、使い慣れた洋式を増やしてもよいのでは。職員トイレも和式ですか? 「学校のトイレは和式」のイメージを何とかしてあげてください。 ・ノーマディアデーの取組は、特にいらないと思っていたが、最近子どもがスマホ・タブレット・ゲームしかしていないので、やはり家族だけでは言うことを聞かず、限界もあるので、学校としても取り組んでもらえるとよいと思う。 ・マスクケースを時々週末持ち帰るのを忘れてくるので「入れましたか?」など、帰りの会の時に再度確認していただけるとありがたいです。 ・運動会の練習の時期や夏場など、汗をかく時期は体操服を毎日自宅で洗濯するようにしてほしいです。 ・検温カードの体温を書くのはわかりますが、毎日押印は必要ですか。一人一人の決まったカードがそれぞれあるのに、ハンコは謎です。 |
| 回答 | <ul style="list-style-type: none"> ●9月からスクールサポートスタッフの方を学校に配置していただき、校内の消毒や清掃等をしていただいています。児童用トイレも、スクールサポートスタッフの方が毎日掃除をしてくださり、清潔にするようにしています。洋式のトイレの数を増やすことは、すぐには難しいのですが、町教委へはお願いをしております。お子さんの体調や事情等に応じて、多目的トイレ(洋式)も使用できますので、ご相談ください。 ●インターネットやゲームとのつきあい方については、1月のPTA講演会で金沢医科大学の先生にお話を聞き、親子でのルール作りの大切さを確認しました。講演の詳しい内容については、保健だよりの2月号をご覧ください。 |

| | |
|------------|---|
| ご意見 | <p>【その他】</p> <p>○ほめられることで、子どものやる気がアップしています。よく見てくださり、ありがとうございます。(同意見1)</p> <p>○学級だよりを出していただいているので、学校での様子がわかりやすく、担任の先生に感謝をしています。</p> <p>○何かと心配気になることがあり、電話させていただくと、お忙しいのにすぐに対応していただき、とても助かっています。ありがとうございます。(同意見1)</p> <p>○いつも子どもに心を砕いていただき、本当にありがとうございます。例年と勝手が違う中、工夫してご指導していただいているのを感じるとともに、先生方に無理がないか心配です。</p> <p>○学校のことを自分からあまり話さないのですが、先生が連絡帳に書いてくださるコメントにより、親子の会話が増えたり、本人も自信をもってとても勇気づけられたり、感謝しています。内気な性格ですが、そういう子でもしっかり見てくださり、よいところを見てくれ、親としては本当にうれしいです。(同意見1)</p> <p>○行事や参観など工夫をして実施してくださり、うれしかったです。子どもたちのがんばりを見ることで、大人の方が元気をもらいました。コロナの中でも、工夫や努力で、やりたいことをあきらめない子どもたちや、先生方の底力を見せてもらい、小学生ならではの柔軟さで学校生活を楽しんでいて、うれしく思います。(同意見2)</p> <p>○コロナにて多くの行事がなくなったり、変更になったりと、とても大変な1年であったと思います。来年からコロナがすぐに収束するとも考えづらく、本年度行った行事日程を参考にしながら、よりよい活動になることを心から願っております。学校が休みの際、担任の先生から熱心な指導していただき、ありがとうございました。(同意見1)</p> <p>○コロナ第3波が広がって、万が一学校関係者(子ども・保護者・先生方)が感染したり、濃厚接触者になったりした場合、本人に対して偏見やいじめなどが絶対に起きてはならないと思います。学校でもそのように指導していただけたらと思います</p> <p>○今年の運動会は午前のみでしたが、十分に子どもたちのがんばりを見ることができました。親としては、今後も午前のみでもよいと思いました。ただ、いつもと違う運営で、先生方はいつも以上にご苦労されたのではと思います。運動会のことだけではありませんが、いつもありがとうございます。(同意見2)</p> <p>○運動会での5・6年生の集団行動がとてもよかったです。組体操もよいですが、やはりできる子とできない子が出てしまいます。今回の企画は「みんなできる」のがすごいと思いました。しかも安全だと思いました。初めての企画であそこまで完成しているのは驚きでした。とても感動しました。個人的には来年度以降も続けていただけたらうれしいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドリームフェスタをしない事はとてもよい。今後ともPTA活動ではレクリエーションは不要です。今年のように子どもたちの学習や運動環境を改善するために活動費を使っていたきたい。 ・クラス単位でレクリエーションを月一回位設ける。また1・2年生3・4年生5・6年生といった区切りで年2回体育活動を行う。 ・内灘町内の小学校間の連携や、小中学校の情報共有・連携が進み、子どもたちが健全に成長できる環境を作っていただけたらと思います。 ・子どもたちの様子を見ていただき、その成長具合や環境に応じたケアを細くしてもらえると、より安心して通わせることができます。人数が多いので大変だとは思いますが。 ・学校周辺や登下校の通学路(遊歩道)の虫、害虫の駆除をしてほしい。蜂やクモが多すぎる。危険です。 |
| 回答 | <ul style="list-style-type: none"> ●クラスでの体育的な取組として、3学期には8の字跳びに取り組んでいます。各クラスともがんばって取り組み、県内のスポチャレランキングの上位になっているクラスがたくさんあります。取組の様子やランキングについては、学校のホームページや「スポチャレいしかわ」のホームページをご覧ください。 ●通学路の害虫については、確認の上、町役場に連絡して対応していただいています。通学路でご心配なことがありましたら、学校までご連絡ください。 |

個別の担任に対していただいたもの、職員全体に対していただいたものなど、たくさんのご意見・ご感想がありました。担任に対してのものはそれぞれの担任に、職員全体の姿勢については職員会議などで確認・検討をし、改善を図りながら今後の参考とさせていただきます。これからも本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。